



アルミフレーム筐体設計ソフト

MISUMI
FRAMES

パネルが規格外品になったときの見積方法

パネルが規格外品になったときの見積り方法

MISUMI FRAMESでパネルを配置した際に「規格外」となってしまった場合でも特注での見積もりが可能です。

見積もりは以下の手順で行えます。

操作手順

- ①「図面品、ミスミFAカタログ規格外品の特注見積もり」のページを開き、右手にある「カタログ規格外品」をクリックして入力フォームへ進みます。

<https://meviy.misumi-ec.com/ja-jp/2d/fa/>



- ②フォームに必要事項を記入し、図面を添付します。

※1 「標準形式」の入力欄に、パネルの型番をご記入ください
【例】ACA（規格外品）の場合 → ACA とご記入ください

※2 変更内容入力欄には以下のような内容をご記入ください
【例】添付図面の加工をしてください

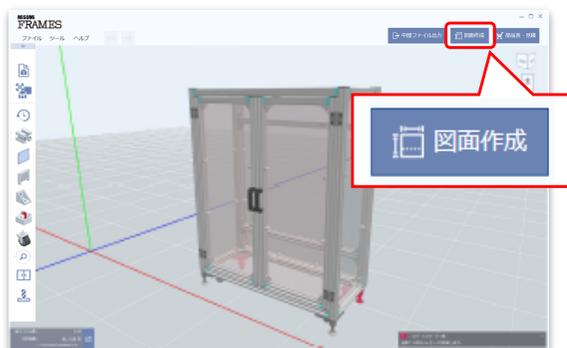
※3 図面を添付してください
(図面の出力方法は次のページをご参照ください)

図面出力は以下の手順で行えます。

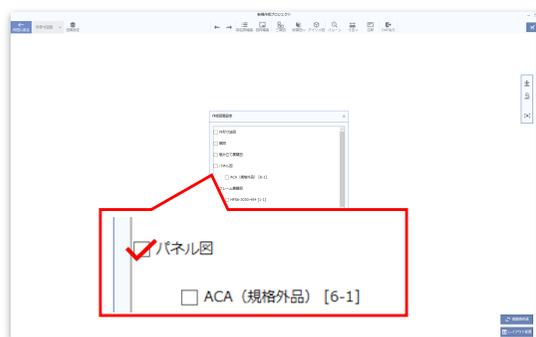
MISUMI MRAMES は印刷機能が搭載されていないため、規格外品の見積もり申し込みフォームに添付する際は、図面をキャプチャしPDF化していただくか、DXFの出力をお願いいたします。

操作手順

① MISUMI FRAMES 画面上部の「図面作成」をクリックします。



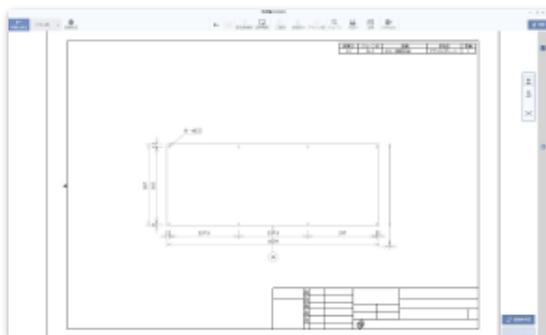
② 「パネル図」にチェックを入れます。



③ 図面が選択可能になりますので対象の図面をクリックします。



④ 対象の図面が表示されます。



⑤ 画面左上「パネル図」をクリックすると他図面に切り替えが可能になります。対象の図をキャプチャ、またはヘッダーメニューから「DXF出力」をクリックします。

